

# 29

## AIと議論：都市と田舎、永住するならどっち？

～議論構造に基づき論拠提示や反論を行う議論対話システム～

### どんな研究

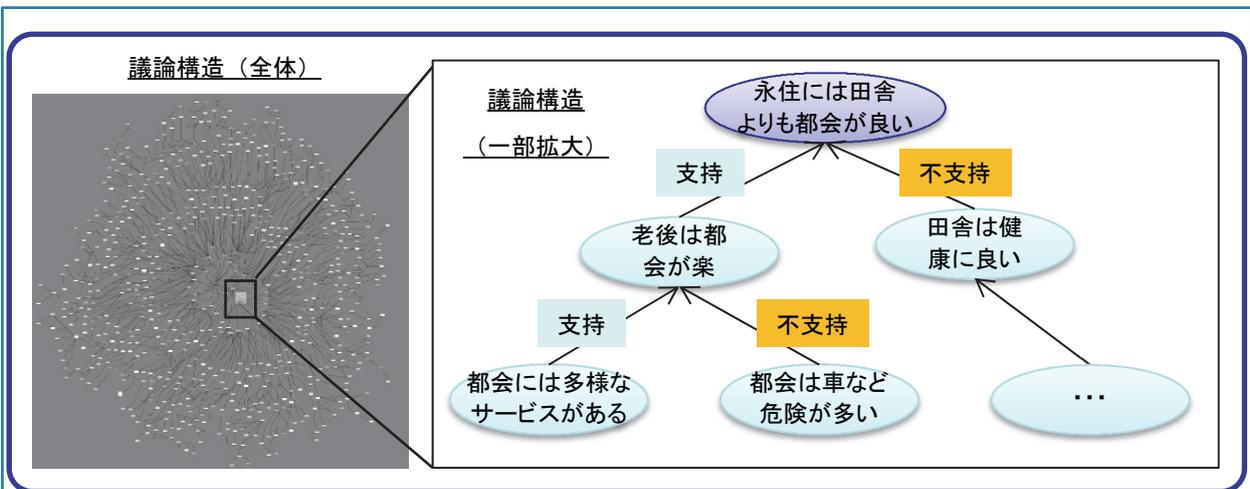
人と対話を行う対話システムについて研究しています。有意義な対話を実現するには、多様な話題について話せることに加え、特定のテーマについて**深く掘り下げて対話できる**ことも重要な要素です。そうしたシステムを目指し、人と議論を行う**議論対話システム**を構築しました。

### どこが凄い

議論を行うためには、システムは一貫した主張を持った上で、論拠の提示やユーザ主張への反論をする必要があります。私たちは、特定の話題について議論をするための**議論構造**を設計し、それに基づいて、議論の状況を適切に管理し、議論を進める**議論対話技術**を開発しました。

### めざす未来

人と言葉でやりとりできる対話システムは、人とシステムをつなぐ重要なインターフェースです。議論を通じ**人間とシステムがより理解し合う**ことで、人とシステムが助け合う社会の実現を目指しています。本技術は人間の議論スキルの向上や思考の活性化にも有用です。



※本展示は、大阪大学 石黒研究室との共同研究に基づく成果です。

### 関連文献

- [1] 杉山弘晃, 東中竜一郎, 目黒豊美, “気軽に雑談できるシステムの実現をめざして,” *NTT 技術ジャーナル*, Vol. 28, No. 9, pp. 16-20, 2016.
- [2] 杉山弘晃, 目黒豊美, 吉川 雄一郎, 大和 淳司, “複数ロボット間連携による対話破綻回避効果の分析,” *人工知能学会全国大会*, 2017.
- [3] 有本庸浩, 吉川雄一郎, 杉山弘晃, 目黒豊美, 大和淳司, 石黒浩, “対話焦点の不連続性を隠蔽する複数ロボット間連携の生成,” *言語・音声理解と対話処理研究会*, Vol. B5, No. 02, pp. 51-52, 2016.

### 連絡先

杉山 弘晃 (Hiroaki Sugiyama) 協創情報研究部 インタラクシオン対話研究グループ  
E-mail: sugiyama.hiroaki(at)lab.ntt.co.jp